

世界的に注目される
SDGsについて学ぶ！

まにわ
真庭

9/19 (木) 開催

SDGs バイオマスツアー

森や自然と共にある暮らし、真庭で体感！

【岡山駅 西口バスロータリー】 7:00 集合・7:15 出発

【倉敷駅 北口観光バス乗り場】 8:00 集合・8:15 出発

9:30 真庭市役所本庁舎で真庭観光局スタッフの方と合流

10:00 真庭バイオマス集積基地
第二工場 見学
10:40 バイオマス原料について

10:50 真庭バイオマス発電所
見学
11:30 バイオマス発電について

11:50 ~ 12:50

昼食 《真庭あぐりガーデン》

13:10 銘建工業本社 新事務所
見学
13:50 CLT建築について

14:10 月田総合集積場
見学
14:50 人工林について

15:20 久世公民館
16:20 真庭市におけるバイオマス産業都市
構想の概要をご説明いただきます

16:30 真庭市役所本庁舎
16:50 市役所庁舎での資源活用について
ご説明いただきます

【倉敷駅 北口観光バス乗り場】 18:00 到着・18:10 解散 (予定)

【岡山駅 西口バスロータリー】 18:50 到着・19:00 解散 (予定)

【参加費】 社労士会員：10,000円・家族や職員：15,000円

※定員40名です。先着順ですので、お早目にお申し込みください。
参加希望の方は下記に記入し、FAXやメールでお送りください。

氏名	携帯番号	区分
		社労士・家族・職員
		社労士・家族・職員

9/19
(木)

岡山SR経営労務センター 真庭市への研修バス旅行のご案内

■ バイオマス発電等、真庭市でのとりくみを学ぼう ■

2015年に国連で「持続可能な開発計画2030」としてSDGsが採択されました。貧困、紛争、気候変動、感染症。

人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。

このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されています。

そんな危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標が立てられました。

世界で日本で「持続可能な開発計画」に基づくSDGsのとりくみが展開されています。

特に、気候変動に伴う環境問題は、日本でも生活を通じて実感している内容です。

いまや、国も自治体も、多くの企業も団体も、意欲的にとりくまれています。

社労士も、顧問先の会社も、この課題に関心をもち、とりくむ事が求められます。

今回、SR事務組合で企画をしたバス旅行は、県内でSDGsのとりくみ先進自治体として実績のある真庭市を訪ねる内容で「研修バス旅行」としました。

社労士が、バイオマス発電等を現場から学ぶことができる大切な機会になると思います。職員や家族の方の参加もOKです。ぜひ、早目の申込をお願いいたします。

01 木から電気を作る 木質バイオマス発電コース



【見学行程】

- 真庭市概要説明(バス車内)
- 真庭バイオマス集積基地
山に捨てられていた細い木や、製材過程で出る端材などを買取り、燃料となる木質チップを生産する工場です。
- 真庭バイオマス発電所
一木材を燃料とする発電所—
木を加工した木質チップを燃料に発電をする施設で、真庭市内の公共施設や小学校へ電力を供給しています。

- 【希望により】
真庭市役所本庁舎
自然エネルギー利用の見学

動画を
チェック!



03 誇れる企業の新技術コース



【見学行程】

- 真庭市概要説明(バス車内)
- 銘建工業 CLT 建築の本社事務所
森林資源の循環に貢献する今注目の建築技術「CLT」をふんだんに使った銘建工業の事務所を見学します。
- 環境保全のコンクリート製品
コンクリート二次製品メーカー「ランデス」による、自然環境にやさしい環境保全ブロックやCO2吸収ブロックなどを見学します。

動画を
チェック!



CLT (Cross Laminated Timber) とは・・・
直交集成材ともいい、ひき板を横に並べ、層ごとに直交させ重ねた新しい木質建材のこと。森林資源の循環に貢献する可能性があるため国内でも普及が進む。